

謹んで新年のお慶びを申し上げます。住民の皆様には、日頃より町政へのご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

昨年は、伝統の大津地蔵祭やつじ祭の再開、新たなイベントである大津夜市の開催など、にぎわいの戻る一年となりました。また、南阿蘇鉄道の肥後大津駅への乗り入れや、将来的に肥後大津駅との鉄道整備が計画されている阿蘇くまもと空港新ターミナルビルの供用が開始され、さらに台湾や香港からの直行便の運航が始まるなど、ビジネスや観光、暮らしのターニングポイントとなる鼓動を感じた一年でもありました。

一方で、長引いた新型コロナウイルス感染症や、原油価格や物価の高騰などが暮らしに大きな影響を与えている中、町では住民税非課税世帯に対する電気・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金をはじめ、LPガス使用世帯支援補助金、子育て世代への支援として保育所等副食費や給食費負担軽減のための補助などを実施しました。また、産業分野においては、酪農や畜産をはじめとする農家や、小規模事業者への補助を行うなど、日々の暮らしを少しでも支えることができるように取り組んでいます。依然として物価高騰などが家計や事業活動に打撃を与えるなか、今後も必要な施策を講じていきます。

あ

けましておめでとうございます。住民の皆様には、お健やかに輝かしい新春をお迎えのことと存じます。

さて、昨年は、Honda熊本硬式野球部の社会人野球日本選手権大会の準優勝、更には、2024パリオリンピックの男子マラソン代表に内定した町出身の赤崎暁さんの活躍など、スポーツの町大津を全国に発信していただき、住民の皆様と一緒に感動し、夢と希望をいただきました。また、熊本地震からの創造的復興と新型コロナウイルス感染症を乗り越える中で、大津地蔵祭が8年ぶりに役場を中心に、町民総踊りの復活も含めて商店街と一体となり開催されるとともに、素晴らしい花火の打ち上げも見られ、多くの皆様の笑顔が満ちあふれ、町に元氣と活力が戻ってきたと感じたところです。

更には、阿蘇くまもと空港への国際線の就航、南阿蘇鉄道の肥後大津駅乗り入れ、TSMC関連の企業誘致など、観光や交流人口も増加し、社会経済活動も大きく動き出しました。

大津町の状況を見ますと、TSMCの進出に伴い、企業進出や宅地開発申請が急増しています。町では工業団地の整備を進めるとともに、渋滞対策として町内主要道路における交通量の調査・分析を実施しました。今後は信号機の調整など、短期的対策に速やかに取り組むとともに、中長期的対策として現状の交通量や急激に進んでいるマンション開発の状況などを基に将来的な交通量の推計を行い、町の道路整備計画を策定しながら、渋滞緩和と町の全体の活性化を図ります。

また、公共交通の充実化に向けては、運転免許をお持ちでない住民から要望が多かったまちなかエリアの移動に関してはマイクロスバス（まちなかバス）を使用した実証運行を開始するとともに、町内企業の通勤による渋滞緩和などのため、通勤バスの実証運行にも取り組んでいます。肥後大津駅周辺については、本年は今後の空港アクセス鉄道の開通も見据えた駅周辺整備計画を策定し、まずは駅周辺においてバスが転回できるスペースの整備に取り組むなど、さらに利便性が高く活気ある場所にしていきたいと考えています。

子育て支援・教育環境日本一を目指し、一人一人の理解度に合わせた最適な問題を課題できるAIDドリル教材を町内の小中学校へ導入しました。また、さまざまなかごめ保育園の整備、さらには、町を取り巻く環境が大きく変化する中においても、引き続き住民の皆様が暮らしに寄り添うとともに、誰もが幸せであり続けられるまちづくりに、職員一丸となって全力で取り組んでいきますので、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結ぶに、本年が皆様にとって素晴らしい年となりますよう、ご健康とご多幸を心より祈念申し上げます。このあいさつといたします。

また、議会関係では、新しい議会議場、次世代を担う中高生10人が議員となり、政治に関心をもち、町政の課題や問題を調査し一般質問をする「ジュニアリーダー夢議会」が、4年ぶりに開催され、まちづくりに関する提案、提言など、感性豊かな発想と視点で熱い議論が交わされました。

9月定例議会では、各常任委員会と議員全員で審議や議論を行い、今後の住民の皆様へのニーズに応える町の政策、施策に対し、新年度予算などに反映するよう町執行部に対して、議会からの政策提言を行いました。

また、さまざまな困難を抱える子どもと家庭の支援体制強化のため、スクールソーシャルワーカーを配置し、児童生徒に一層寄り添った支援を進めています。

教育環境では、懸案であった大津中学校の長寿命化改修工事と、雨漏りに悩まされた護国小学校の屋根改修工事にも着工し、現在着々と工事が進んでいます。

今後も引き続き、さまざまな資源や歴史文化に恵まれた「農工商併進の歴史ある大津町」の良さを生かし、さらに昨年より一層強化した鳥獣対策や今年度から計画しているスマート農業への新たな支援なども進めながら、豊かな農村地域の整備と保全にも取り組んでいきます。

このように、町を取り巻く環境が大きく変化する中においても、引き続き住民の皆様が暮らしに寄り添うとともに、誰もが幸せであり続けられるまちづくりに、職員一丸となって全力で取り組んでいきますので、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結ぶに、本年が皆様にとって素晴らしい年となりますよう、ご健康とご多幸を心より祈念申し上げます。このあいさつといたします。

また、議会関係では、新しい議会議場、次世代を担う中高生10人が議員となり、政治に関心をもち、町政の課題や問題を調査し一般質問をする「ジュニアリーダー夢議会」が、4年ぶりに開催され、まちづくりに関する提案、提言など、感性豊かな発想と視点で熱い議論が交わされました。

9月定例議会では、各常任委員会と議員全員で審議や議論を行い、今後の住民の皆様へのニーズに応える町の政策、施策に対し、新年度予算などに反映するよう町執行部に対して、議会からの政策提言を行いました。

大津町議会議長 桐原 則雄

町議会議員

- | | |
|--------|--------|
| 大村 裕一郎 | 田代 元氣 |
| 時松 智弘 | 面川 秀貞 |
| 大塚 益雄 | 三宮 美香 |
| 山部 良二 | 山本 富二夫 |
| 豊瀬 和久 | 佐藤 真二 |
| 大塚 龍一郎 | 坂本 典光 |
| 永田 和彦 | 津田 桂伸 |
| 荒木 俊彦 | |



令和6年 新年のごあいさつ

大津町議会議長
桐原 則雄

大津町長
金田 英樹

副町長
工藤あずさ
教育長
吉良智恵美

